



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 29 年 4 月 26 日(水)

NEXCO 東日本秋田管理事務所の花いっぱい活動 編

昨年、秋田自動車道の秋田南・横手インターチェンジ間開通 25 周年記念事業のひとつとして行われた八郎湖サービスエリア(SA)と太平山パーキングエリア(PA)への秋田スギ製ハニカムプランターの設置。苗の発育不良や虫害対策、秋から初冬に向けた花への植え替えなど初めてのこと続きでした。この経験を来年に生かそうと、昨年 12 月、一緒に作業をしてきた秋田管理事務所の外崎さんや能代市昇平岱の花店、花まりさんと振り返りを行いました。

その結果、①寒さに強いワイヤープランツやアイビーなどは秋田管理事務所敷地内で鉢ごと越冬させる ②春になったら①の生育状況を見て購入する苗を決める ③生育が活発なグリーンと花苗は別の鉢に植えて、秋には花の鉢だけ植え替える ことになりました。

この日は、花まり代表の中川まり子さんとスタッフの方に教えていただきながら、秋田管理事務所の方々約 20 人と六角(=ハニカム)プランターに入れる鉢 108 個と 4 個の四角いプランターに植えていきます。今年は花まりさんが予め 1 鉢の中に寄せ植えする苗ポットを入れておいて下さったので、2 時間余りで作業を終えることができました。

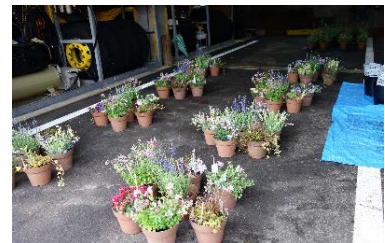
今年も SA・PA の環境を考慮し、日差しや乾燥に強く、さほど手入れの必要がないものを植えました。昨年以上にプランターに負けないボリュームがあり、花つきや色の良いものを選んでいきます。今日は植栽作業ですが、近日中に現場設置を終え、4 月 30 日の太平山 PA でのイベント時はお披露目の予定です。

ゴールデンウィークも目前です。これから気候の良い季節がやってきます。みんなで植えた苗がすくすくと育ち、秋田ならではのおもてなし空間となると良いですね。

文： 渡辺 千明



4 月 17 日、植栽に先立って秋田管理事務所倉庫裏の軒下で越冬させた鉢を花まりさんに運び、育てます。



雨天のため作業は車庫内で行いました。苗を鉢ごとにまとめていただいているので、鉢に底石を入れ、ポットから外して形よく寄せながら土を入れれば完成です。



各鉢には先端に色の塗った割り箸が入られています。現場で設置する際にわからなくならないよう、同じ色の鉢 7 個で 1 セットとなるよう工夫しています。



昨年植栽初体験だった方も今年は 2 回目。要領がわかっているので、手際よく作業が進みました。